わくわく園庭日記

蒲幼稚園　　№4　R５,7,21

　梅雨明けを知らせるかのようにセミが元気に鳴き始めました。５ 月のプロジェクトで植えたミニヒマワリも満開となり、園庭はすっかり夏の装いです。３年前までほとんど緑がなったことが信じられないくらいに緑溢れる園庭になり、照り付ける太陽の光を受けた鮮やかな緑色に夏を感じずにはいられません。そんな私たちの園庭では、ダンゴムシ以外の生き物たちも見つけられるようにもなりました。今回は、子どもたちと一緒に見つけたいろいろな生き物たちを紹介いたします！

園庭に生きる生き物たち

　モンシロチョウも**モンキチョウ**、**シジミチョウ**に**アゲハチョウ**、**イチモンジセセリ**…今年もたくさんの**ツマグロヒョウモン**の幼虫を見つけて飼育もしました。空に羽ばたく姿は、何度見ても感動するものです。

　緑が生い茂る『よりみちはらっぱ』には、確かに**トカゲ**が生息しているんです。そっと足を踏み入れると、日向ぼっこをしているおしゃれなトカゲに出会えるかもしれませんよ。

　藤棚に集まっていたのは**コガネムシ**。葉っぱの裏に映るシルエットでコガネムシを見つけて大喜び！モコモコと歩く姿が可愛らしいコガネムシ。春、土を起こしたときに見かけたたくさんの幼虫が無事成虫にかえったのでしょうね。

　ミミズもたくさん見つけました。ミミズがたくさんいるということは、確実に地面が改善されていているということで、私たちにとっては嬉しい変化です。「ミミズのウンチは臭くないんだよ」ミミズの働きを伝えるとミミズのすごさに感動し、ひたすらミミズを探し出す子もいました。ミミズと一緒にいたのは、**ハサミムシ**、**ヤスデ**、**オサムシ**、**ゴミムシ**、**ゴミムシダマシ**など、いろいろ。

　小さな**ショウリョウバッタ**や**キリギリス**の赤ちゃんがピョンピョン跳ねています。夏休み中に成虫になって、２学期の園庭を楽しませてくれることでしょう。

＊生き物の画像は、全てネットより

2学期も園庭で
元気いっぱい遊ぼうね！